

令和7年度「田んぼの学校」指導者養成研修 in 千葉

令和7年6月5日(木)～6日(金)、千葉県野田市において令和7年度「田んぼの学校」指導者養成研修 in 千葉を開催しました。

本研修は、田んぼ周りの環境を遊びと学びの場として活用する環境教育「田んぼの学校」を実施するに際して必要となる技術や知識を、体験を通じて学ぶものとなっています。

今回は、千葉県野田市の野田自然共生ファーム江川地区のフィールドをお借りしての開催でした。

「野田市こうのとりの里」を見学した後、野田市の生物多様性への取組、(株)野田自然共生ファームの自然と共生する地域づくりに関する取組について講義を受けたほか、生き物の専門家と一緒に自然観察会を体験するなど、自然体験活動を実施する際に必要となる視点について学ぶことができました。

本研修には、多面的機能支払の活動組織の方や、ふるさと水と土の指導員の方、国や県職員・県土連の方など総勢18名が参加されました。研修終了後は、「体験を重視した学びの場ということで体験での学習が多く、とても楽しかった」、「野田市や野田自然共生ファームさんの自然再生、生物多様性への熱意に感激した」、「(野田ファームさんでは)自然と文化を継承するため、人々が交流する場を作られていて、その努力や工夫から学びがたくさんあった」などの感想が寄せられました。



撮影場所：千葉県野田市

撮影日：令和7年6月5日(木)



アイスブレイク



こうのとりの里 見学



講義の様子



講義の様子



体験 自然観察会



体験 自然観察会